

組合 總同盟東京鐵工組合大崎第八支部  
勞動者 一八八名  
年議不參加 全部人員

組合

一八八名

組合同盟関東金属産業労働組合大崎第一

分会 組合員一五三名 女一二名 (未確定)

年議發生時 昭和四年十月十六日

年議發生原因

分会幹部、組合金費消耗件ニ端ヲ起シ組合同盟対策同盟、対立紛争トナリ工場側ニ於テ總同盟側、職工五名シ解雇シタルニヨル

年議發生前、動脈、交渉状況

(1) 總同盟、交渉

總同盟側ニ於テ十月十五日前平石ノエ四二三

リ代表者松岡勲志、孫錦一、德永正報等五名工場ヲ訪問し金田支配人、中村慶喜主任等ト會見代表者ヨリ「組合金シ横領シタル山口秀人等一味シ其然ニシラヒ義振タル西谷藏藏等五名シ解雇シタルコトハ不都合テマル も々ハ絶対ニ解雇シ認メナイ即時取消シテ山口派ヲ解雇サレタシト要求シタルニ工場側ニ於テ抗議、上午後五時回答又ヘシト述ヘ会見ヲ打合シルか後記)如ク組合同盟側ト、交渉決定シタリ以テ午後四時三十分總同盟側原係一ト中村慶喜主任ト会見工場側ヨリ「一旦解雇シタル五名ハシラ取消スコト能ヘス」ト要ホシ拒絶セルカ答御シハ不當、辯シ幾シ退出セリ